

ねん ど
2024年度

こと し とんだばやし し こと
今年 富田林市は こんな仕事をします

とんだばやししちょう よしむら よしみ
富田林市長 吉村 善美

ぜんぶ おうえん
1. 全部の こどもを みんなで 応援します

こどもと、こどもを育てている人たちを 助けて、富田林市を 「こども まんな
しゃかい ちゅうしん しゃかい
か社会」(こどもが 中心に いる 社会)に していきます。

こと し みまも ていきびん つづ まいつき とど
○今年も 「見守りおむつ定期便」を 続けて、毎月 おむつなどを 届けます。そ

とき げんき み かあ どう こま
の時に こどもが元気かどうか 見ます。お母さんとお父さんは 困っていること
そうだん そだ じょうほう か みまも あか わた
を 相談できます。こどもを育てる 情報を書いた 「見守り赤ちゃん」も 渡し
ます。

だれ つうえんせいど はじ ほいくしょ い さい
○「こども 誰でも 通園制度」を 始めます。保育所に 行っていない 0才から

さい ていきてき あず
2才の こどもを 定期的に 預かります。

けんり りかい いちばん
○みんなで こどもの 権利を 理解して、こどもに とって 一番 よいことを

かしょう とんだばやしし けんりじょうれい かしょう いま
するために「(仮称) 富田林市 こどもの 権利条例」((仮称) は、今は このよ
よ い み じゅんび
うに呼ぶ という 意味)をつくる 準備を します。

そだ じょうほう すまーとふおんむ こそだ しえん
○こどもを育てるための 情報がわかる 「スマートフォン向け 子育て支援

あぶり
アプリ」をつくれます。

○児童手当が、お父さんとお母さんの収入に関係なくもらうことができます

ようになります。高校生がいるお父さんとお母さんももらえるようになります

す。児童手当がもらえる人に間違いなく振り込みます。

○お金がなくて困っている人が、病院で妊娠（女の人のお腹に赤ちゃんが

いること）したかどうか検査したお金を富田林市が助けます。

○5才のこどもの健康診断を行います。

○学校給食の材料のお金が高くなりました。その分を市が助けます。

○「こどもまんなか夏休みイベント」やその他の子どものイベントを

行います。

2. みんなが安心して幸せに暮らせるように富田林市が

サービスを行ないます

○16の小学校に「福祉なんでも相談窓口」をつくれます。

○障がいのある人が仕事のできる場所を増やします。重い障がいのある人

が仕事をするのを手伝えるためのサービスを始めます。1000人の障がい

のある人が仕事ができることが目標です。

○認知症（覚える力や判断する力が下がり、生活がうまくできない状態）

の人が、どのような治療や介護のサービスを受けることができるかを書い

た「^{にんちしょう けあ ばす}認知症ケアバス」をつくります。

○「^{がん ぱく けんしん}がんパック検診」(^{いちばん おお}一番多い ^{ひと}人だと ⁵5つの ^{がんの けんさ}がんの検査を ^{いちど}一度に ^{おこな}行うこと)を ^う受けることができます。^{れでいーす けんしん}レディース検診(女性の ^{がんの けんさ}がんの検査)を ^{にちようび}日曜日にも ^{おこな}行います。

○^{こんごう ばす}金剛バスがなくなりました。今は、^{いま}、^{とんだばやし}富田林市、^{たいしちょう}太子町、^{かなんちょう}河南町、^{ちはやあかさかむら}千早赤阪村が ^{いっしょ}一緒につくった「^{しちょうそん こみ ばす}4市町村コミバス」が ^{はし}走っています。これを ^{つづ}続けるために ^{かんが}どうしたらよいか 考えていきます。

○今年4月に「^{ことし がつ}多文化共生・^{たぶん かきょうせい}人権プラザ」(^{じんけん ぶらざ}TONPAL)という ^{とんぼる}施設が ^{しせつ}できます。

この建物の中に、「^{たもの なか}外国人市民 ^{がいこくじんしみん}相談窓口」をつくります。^{そうだんまどぐち}外国人の ^{がいこくじん}みなさんが ^{こま}困っていることを ^{ことば}いろいろな言葉で ^{そうだん}相談できます。

○「^{がいこくじんしみん かいぎ}外国人市民会議」で ^{がいこくじんしみん}外国人市民の ^{いいん}委員が ^{はな}話し合った ^あ意見を、^{いけん}富田林市の ^{とんだばやし}仕事に ^{しごと}取り入れて ^といきます。^{ふえいす ぶっく}フェイスブック「^{やさしい とんだばやし}やさしい とんだばやし」で

^{がいこくじんしみん}外国人市民に ^{じょうほう}情報を ^し知らせます。^{こくせき}国籍や ^{ぶんかてきる}文化的ルーツに ^{いっ}関係なく、^{かんけい}みんなが ^{あんしん}安心して ^く暮らせる ^{たぶん かきょうせい}多文化共生のまちをつくります。

3. ^{ひと}人が ^{あつ}たくさん ^{みりよく}集まり、^{かのうせい}魅力と ^{ひろ}可能性が ^{とんだばやし}広がる 富田林をつくり
ります

○「^{こんごう ちく}金剛地区の ^{あら}新たな ^{とく}まちづくり」として ^{とく}いろいろな ^く取り組みを ^しします。

○大阪・関西万博に こどもを 無料で 招待します。

○富田林市で 作った なすを 宣伝する「なすティバル」を行います。

○富田林市の 観光と 食べものや 体験などを 一緒にして、 新しい 旅行の

プランをつくりまます。富田林市の 観光地を 回る デジタルスタンプラリーを

行います。

○こどもたちが、音楽、演劇、美術、文学を 体験できるように します。

4. 富田林市の お金を 上手に 使って、みなさんに よりよい

サービスを 行います

○富田林市の お金を 上手に 使うために 「行財政 経営改革ビジョン」をし

っかり 行います。

○市役所の 仕事の チェックや 見直しをして、効果的な 計画や 予算をつく
ります。

○富田林市に「ふるさと寄附金」(応援したい まちに 寄付を すること)をく

れる人が 多くなる ように、人気の ある 返礼品 (お礼に あげる 品物) を

増やします。富田林市の 魅力を 宣伝します。

※ 上に 書いた ことの 他にも、富田林市は いろいろな 仕事を します。

富田林市のまちは、みなさんと 市役所が いっしょに つくっていく もの です。

みなさんの ^{きょうりょく}協力を ^{ねが}お願いします。